

宮 崎 県 感 染 症 週 報

宮崎県健康増進課感染症対策室・宮崎県衛生環境研究所

令和4年第3週の発生動向

□ トピックス

・**新型コロナウイルス感染症**(新型インフルエンザ等感染症)の報告が1,901例あり、2022年の累積報告数は2,585例となった。1週当たりの報告数としては、2021年第33週の812例を超え過去最多となった。

□ 全数報告の感染症 (3週までに新たに届出のあったもの)

1類感染症：報告なし。2類感染症：結核2例。3類感染症：報告なし。4類感染症：報告なし。
5類感染症：アメーバ赤痢1例、梅毒1例。

	疾患名	報告保健所	年齢群	性別	病型・類型	症状等
2類	結核	宮崎市	80歳代	男	肺結核	痰
		高鍋	80歳代	男	肺結核	腰痛
5類	アメーバ赤痢	宮崎市	50歳代	男	腸管アメーバ症	下痢
	梅毒	延岡	20歳代	男	早期顕症梅毒Ⅰ期	初期硬結、鼠径部リンパ節腫脹

□ 新型インフルエンザ等感染症 (3週までに新たに届出のあったもの)

○新型コロナウイルス感染症1,901例：保健所、年齢別報告数及び主な症状は表のとおりであった。

居住地保健所	報告数	年齢群										症状	
		10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	90歳代		100歳代
宮崎市	745例	74	103	194	122	125	67	39	12	7	2	発熱、咳、頭痛、全身倦怠感、咽頭痛等	
都城	531例	80	62	98	73	63	60	44	25	14	11		1
延岡	301例	65	44	52	49	43	24	14	6	3	1		
日南	28例	4	2	2	8	3	2	6		1			
小林	37例	5	4	5	7	5	5	4	2				
高鍋	97例	5	21	20	15	9	7	7	11		2		
高千穂	8例			1	2	1	3		1				
日向	100例	6	32	18	12	18	6	6	1		1		
中央	21例		4	7	4	4	2						
県外	33例	2	3	11	10	3	1	2			1		

□ 定点把握の対象となる5類感染症

・定点医療機関からの報告総数は753人(定点当たり21.0)で、前週比114%と増加した。なお、前週に比べ増加した主な疾患はRSウイルス感染症とA群溶血性レンサ球菌咽頭炎で、減少した主な疾患は特になかった。

★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

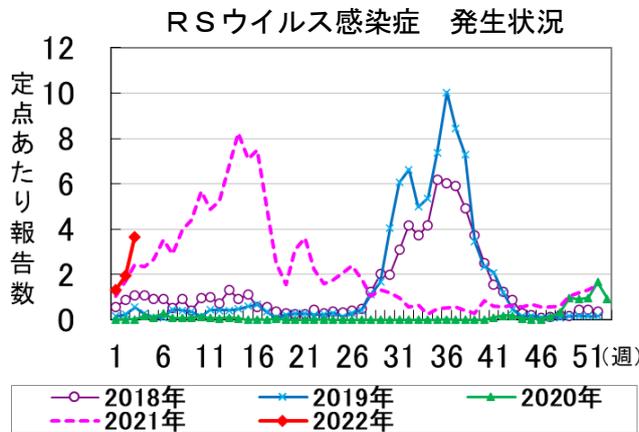
【RSウイルス感染症】

報告数は131人(3.6)で、前週比187%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値*(0.88)の約4.1倍であった。宮崎市(8.3)、日南(5.7)、中央(3.0)保健所からの報告が多く、年齢群別は6ヵ月から2歳が全体の約8割を占めた。

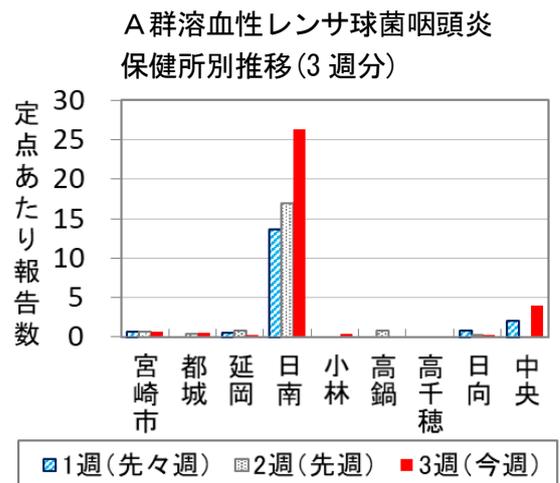
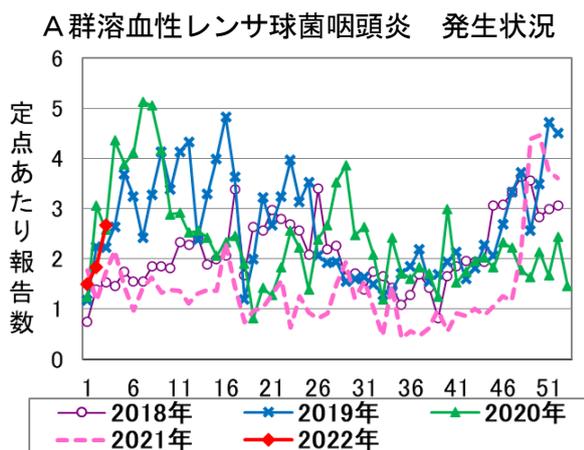
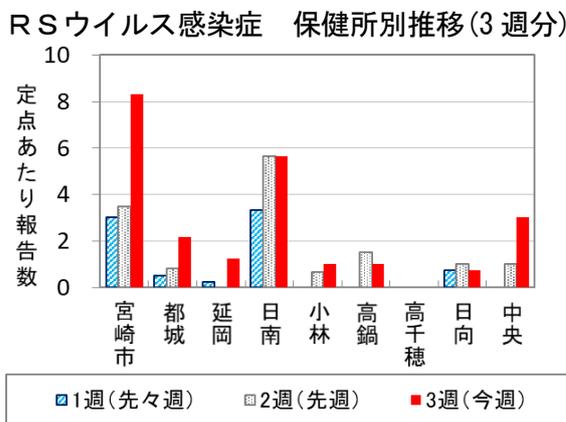
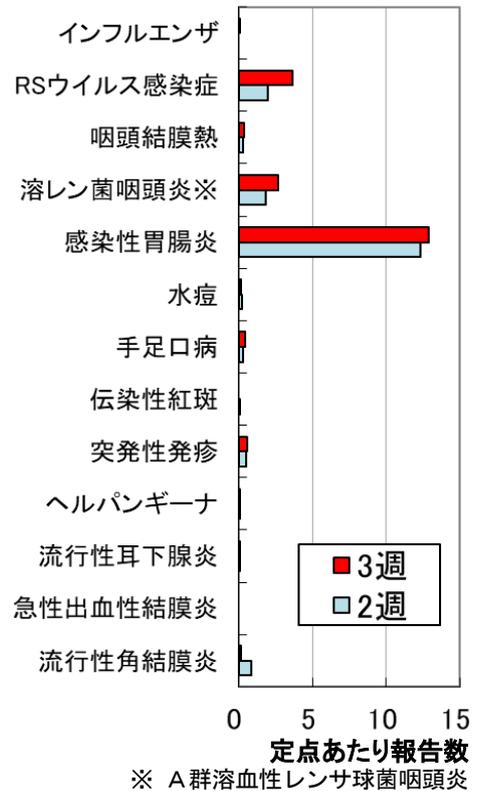
【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】

報告数は96人(2.7)で、前週比145%と増加した。例年同時期の定点あたり平均値*(2.1)の約1.3倍であった。日南(26.3)、中央(4.0)保健所からの報告が多く、年齢群別は1歳から5歳が全体の約6割を占めた。

* 過去5年間の当該週、前週、後週(計15週)の平均



《前週との比較》



★基幹定点からの報告★ なし。

★保健所別 流行警報・注意報レベル基準値以上の疾患★

保健所名	流行警報・注意報レベル基準値以上の疾患
宮崎市	なし
都城	なし
延岡	なし
日南	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(26.3)
小林	なし
高鍋	なし
高千穂	なし
日向	なし
中央	水痘(1.0)

* 流行警報レベル開始基準値*
・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(8)

* 流行注意報レベル基準値*
・水痘(1)

🇯🇵 全国 2022 年第 2 週の発生動向

□ 全数報告の感染症

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	144 例				
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	17 例				
4類感染症	E型肝炎	6 例	つつが虫病	14 例	レジオネラ症	13 例
5類感染症	アメーバ赤痢	3 例	ウイルス性肝炎	2 例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	14 例
	急性脳炎	7 例	クロイツフェルト・ヤコブ病	2 例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	10 例
	後天性免疫不全症候群	10 例	ジアルジア症	1 例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2 例
	侵襲性肺炎球菌感染症	18 例	水痘(入院例)	1 例	梅毒	96 例
	播種性クリプトコックス症	1 例	破傷風	1 例	百日咳	5 例

□ 定点把握の対象となる5類感染症

定点医療機関当たりの患者報告総数は前週比 130%と増加した。なお、前週と比較して増加した主な疾患は感染性胃腸炎と流行性耳下腺炎で、減少した主な疾患は咽頭結膜熱と水痘であった。

感染性胃腸炎の報告数は 20,898 人(6.7)で前週比 143%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値* (4.8)の約 1.4 倍であった。山形県(16.1)、熊本県(12.5)、宮崎県(12.3)からの報告が多く、年齢群別では 1 歳から 3 歳が全体の約半数を占めた。

手足口病の報告数は 1,034 人(0.33)で前週比 89%と減少した。例年同時期の定点当たり平均値* (0.14)の約 2.3 倍であった。島根県(2.7)、鹿児島県(2.6)、鳥取県(2.2)からの報告が多く、年齢群別では 1 歳から 2 歳が全体の約 8 割を占めた。

* 過去 5 年間の当該週、前週、後週(計 15 週)の平均

宮崎県 感染症情報

(71定点医療機関)

2022年 第03週(01月17日～01月23日)

疾病名		第2週	第3週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数		2			2						
	定点当り	0.00	0.03	0.00	0.00	0.29	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
RSウイルス 感染症	報告数	70	131	83	13	5	17	3	4		3	3
	定点当り	1.94	3.64	8.30	2.17	1.25	5.67	1.00	1.00	0.00	0.75	3.00
咽頭結膜熱	報告数	11	14		4	2	5		3			
	定点当り	0.31	0.39	0.00	0.67	0.50	1.67	0.00	0.75	0.00	0.00	0.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	66	96	7	3	1	79	1			1	4
	定点当り	1.83	2.67	0.70	0.50	0.25	26.33	0.33	0.00	0.00	0.25	4.00
感染性胃腸炎	報告数	443	464	108	117	19	35	58	62	7	40	18
	定点当り	12.31	12.89	10.80	19.50	4.75	11.67	19.33	15.50	7.00	10.00	18.00
水痘	報告数	7	6				2		3			1
	定点当り	0.19	0.17	0.00	0.00	0.00	0.67	0.00	0.75	0.00	0.00	1.00
手足口病	報告数	10	15	3		5	1	5			1	
	定点当り	0.28	0.42	0.30	0.00	1.25	0.33	1.67	0.00	0.00	0.25	0.00
伝染性紅斑	報告数	2										
	定点当り	0.06	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	19	20	8	1	4		3	3		1	
	定点当り	0.53	0.56	0.80	0.17	1.00	0.00	1.00	0.75	0.00	0.25	0.00
ヘルパンギーナ	報告数	3	1	1								
	定点当り	0.08	0.03	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	報告数	4	3			2						1
	定点当り	0.11	0.08	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	5	1		1							
	定点当り	0.83	0.17	0.00	0.50	0.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ 肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:58、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

●全数把握対象疾患累積報告数(2022年 第1週～3週)

2類感染症	結核	8例(2)		
4類感染症	つつが虫病	5例	レジオネラ症	1例
5類感染症	アメーバ赤痢	1例(1)	ウイルス性肝炎	1例
新型インフルエンザ 等感染症	新型コロナウイルス感染症	2585例(1901)	梅毒	3例(1)

()内は今週届出分、再掲